

基本的な学習内容 ⑪

1年 氏名（ ）

【貴族社会の発展 ②】（教科書P40～41）

- ① 奈良時代には、右のような木の札が、主に税の荷札として使われていた。この木の札を何というか。



①

- ② 奈良時代の、朝廷が土地や人民を直接支配するしくみを、何というか。

②

- ③ 律令制のもとで、6年ごとにつくられたものは何か。

③

- ④ ③をもとに、6歳以上の男女に与えられた土地を何というか。

④

- ⑤ ④の土地を与えるようにしたしくみを何というか。

⑤

- ⑥ ④を人民に与えるかわりに、税がかけられた。主に収穫された稲を納める税を何というか。

⑥

- ⑦ 地方の特産物を納めさせる税を何というか。

⑦

⑧ もともとは労役であったが、のちに麻の布を納めるようにさせた税は何か。

⑧

⑨ 上記の税とは別に、九州北部の守りにつく兵役もあった。この九州北部を守る兵士を何と
いうか。

⑨

⑩ ④の土地が不足したことから、朝廷は、新たに開墾した土地の永久私有を認めるようにした。これを何と
いうか。

⑩

⑪ ⑩が出されたのは、西暦何年か。

⑪

年

⑫ ⑩によって広げられた私有地を、特に何と
呼んだか。

⑫